

いのちの言の葉

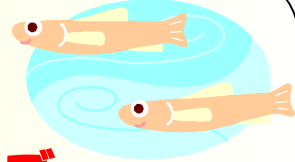
「いのちってなあに パート1」 平成19年度 射水市立中太閤山小学校 5年

「育てよう！」

マイメダカ・マイタマゴ」

一人一匹のメダカや一つのタマゴを育てる中で、

いのちについて考えてみよう！



初めてメダカを飼って、うれしくてえさを入れすぎてしまったら、メダカは全然食べてくれませんでした。だから、ちゃんとえさを調節して、食べてもらえる量をあげたいです。たった一つのかげがえのない命なので、何年でも生きられるように、大切に大切に育てていきたいです。



メダカもわたしたちと同じ「生き物」です。メダカのためにしっかりと世話をし、命がなくならないようにしていきたいと思います。

メダカが卵の中で日を重ねるたびに成長していくのを見ているうちに、みんなどんなところでも、一生懸命生きているということを感じました。

大きさが違って、みんな命をもっているんだ。たくさんいるから死んでもいいわけではないんだ。

タマゴを観察してきて、タマゴはメダカと同じように命があると思いました。タマゴがメダカになるにはすごく時間がかかって、命ができるにはすごく時間がかかるんだなと思いました。



メダカはとっても小さいけれど、その小さい体の中に小さい命があることを飼ってみて知りました。

メダカも子供を残すために必死なんだなと思いました。なので、子供をしっかり残してあげて、くいのない一生にしてあげたいです。